

RX23T CPU カード 取扱説明書

R20UT3698JJ0140

Rev.1.40

取扱説明書

2022.2.21

安全にお使い頂くためには

RX23T CPU カード (RTK0EM0003C01202BJ) (以下「本製品」という。) をご使用になる前に必ず本書をお読みください。

- 本書の記載内容を守って本製品をご使用ください。
- 本製品は 24V Motor Control Evaluation System for RX23T (RTK0EM0006S01212BJ)同梱のボードと同一仕様のボードであり、Evaluation System for BLDC Motor (RTK0EMX270S00020BJ)のオプションボードです。
- 本書は必要に応じてすぐに参照できるように、本製品の近くに保管してください。
- 書面による承諾がある場合を除き、本製品を第三者への譲渡及び転売することを禁止します。
- 本製品は、各国または各地域で機器類に要求される一般的な製品安全 (EMC 規制含む) 上の遵法事項には対応していません。本製品の購入者および輸入者は、必要に応じてご自身で居住地の法規制に適用してください。また、本製品をお客様の国 (地域) の法律に基づき正しくかつ安全に扱う責任はお客様にあります。
- 本書に記載されている全ての情報は本書発行時点のものです。ルネサス エレクトロニクスは、予告なしに、本書に記載した製品、仕様、お問い合わせの窓口、ホームページの内容やアドレスなどを変更することがあります。あらかじめご了承ください。最新の情報はルネサス エレクトロニクスのホームページなどでご確認ください。
- 本製品に関する取り扱い説明書、マニュアル、並びに仕様 (以下、「ドキュメント等」という。) は、本製品に搭載された当社半導体デバイス (以下、「当社製デバイス」という。) の機能及び性能評価用に開発したツールであり、当社商品と同等の品質、機能、性能を保証するものではありません。
- 本製品のご購入または当社ホームページからドキュメント等のダウンロードにより、当社からのサポート業務提供を約束されるものではありません。

表記の意味

本書では、製品を安全にお使い頂く為の項目を次のように記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、人身への危害、財産への損害がどの程度あるかを表しています。

 危険	使用者が死亡または重症 ^(注1) を負うことが想定されかつその切迫性が高い内容を示します。
 警告	使用者が死亡または重症を負うことが想定される内容を示します。
 注意	人が傷害 ^(注2) を負うことや、物的損害 ^(注3) の発生が想定される内容を示します。

注 1. 重症とは、失明や怪我、火傷 (高温、低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいいます。

注 2. 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要するものをいいます。

注 3. 物的損害とは、家屋・家財など周辺への拡大損害を示します。

製品の取り扱いにおける要求を次のように分類しています。

- その行為を禁止するマークです。

	一般禁止 記載されたその行為を禁止します。		(例) 接触禁止 特定の場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。
-----------------------------------------------------------------------------------	--------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------

- その行為を禁止するマークです。

	一般注意 特定しない一般的な注意を示します。		(例) 高温注意 高温による傷害の可能性を示します。
-----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------

- 指示に基づく行為を強制するマークです。

	一般指示 指示に基づく行為を強制するものです。		(例) 電源供給停止 (遮断) 製品への電源供給を停止 (遮断) する指示です。
-----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------

本体使用上の警告表示

■危険事項

 危険	
	<ul style="list-style-type: none"> 本製品の使用は、電気および機械的なコンポーネント、システムに精通し、かつ取り扱いに関するリスクを熟知した、インバータ - モータ制御およびモータの取り扱いに関して教育・訓練された人、あるいはスキルを持った人（以下「使用者」）に限定します。マニュアルに記載されている注意事項をよく読み、使用者を限定してください。
	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は一般的な機器類と異なり、製品安全上の防護となる筐体がなく、可動部や高温になる危険な部位があります。通電中は評価ボードおよびケーブル類に触れないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> 基板、コネクタ、ケーブルに導電性の材料片や埃が付着していないことを充分にご確認ください。 モータによる可動部を有しています。通電中はモータに触れないでください。 モータは絶縁されかつ安定した場所に設置した上で通電してください。
	<p>モータへの負荷接続禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災、火傷、傷害の原因になります。

■警告事項

 警告	
	<p>回転物注意</p> <ul style="list-style-type: none"> モータがあります。回転軸に接触すると、高温火傷や傷害の可能性があります。
	<p>プラグ、コネクタ、ケーブル類は根元まで確実に差し込み、奥まで十分入っていることをご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 接続が不完全な場合、火災、火傷、感電や故障の原因になります。
	<p>マニュアルで指定されている電源装置をご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災、火傷、感電、傷害や故障の原因になります。
	<p>使用しない時や移動時には、電源供給を停止し全てのケーブル類を外してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発熱、火災、火傷、感電や故障の原因になります。 落雷による機器の破損を防ぎます。
	<p>電源供給を停止（遮断）できる機構（スイッチ、コンセントなど）に手が届くところでご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常時に、素早く電源供給を停止する必要があります。
	<p>異臭や煙、異常な音や発熱などが発生したら、直ちに電源供給を停止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 異常状態で使用を続けると火災、火傷、感電の原因になります。
	<p>分解、改造、修理の禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災、火傷、感電、傷害や故障の原因になります。
	<p>実験室、研究室におけるモータ制御の初期評価以外に使用することは禁止です。 本製品もしくはその一部をその他の機器類に組み込むことは禁止です。 電源が入った状態でケーブルやコネクタの抜き差しは禁止です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品は、安全のための筐体がありません。 火災、感電、火傷や故障の原因になります。 目的外の用途では、性能は発揮されません。

■注意事項

 注意	
	<p>高温注意</p> <ul style="list-style-type: none"> モータは発熱します。触れると高温火傷の原因になります。
	<p>各システムの電源投入・切断はマニュアルに記載されている手順に従ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発熱や機器の故障が生ずる原因になります。
	<p>静電気注意</p> <ul style="list-style-type: none"> 本製品の使用には、静電防止バンドを使用してください。静電気を帯電している状態で本製品に触れると機器の故障や動作不安定の原因になります。

概説

RX23T CPU カード (RTK0EM0003C01202BJ) は 24V Motor Control Evaluation System for RX23T (RTK0EM0006S01212BJ) に同梱している RX23T CPU カード (RTK0EM0013C01201BJ) と同一仕様のボードで、Evaluation System for BLDC Motor (RTK0EMX270S00020BJ) のオプションボードです。エミュレータ、INV-BRD および機材は、お客様でご用意ください。

本取扱説明書は、本製品の取り扱い方法について説明します。

対象デバイス

RX23T マイクロコントローラ

関連ドキュメント

- RX23T CPU Card Schematic : R12TU0007EJ
- RX23T CPU Card BOM List : R12TU0008EJ
- RX23T CPU Card PWB Pattern Drawing : R12TU0006EJ
- Evaluation System for BLDC Motor ユーザーズマニュアル : R12UZ0062
- 24V Motor Control Evaluation System for RX23T ユーザーズマニュアル : R20UT3697

同梱物

同梱紙「RX23T_CPU カードについて」をご参照ください。

略語及び略称の説明

略語／略称	正式名称	備考
INV-BRD	インバータボード (Inverter Board)	Evaluation System for BLDC Motor 同梱のインバータボード (ボード型名 : RTK0EM0000B10020BJ) もしくは 24V Motor Control Evaluation System for RX23T 同梱のイン バータボード(ボード型名 : RTK0EM0001B00012BJ)
E1	E1 エミュレータ	オンチップデバッグエミュレータ兼フラッシュプログラマ 型名 : R0E000010KCE00
E2 Lite	E2 エミュレータ Lite	オンチップデバッグエミュレータ兼フラッシュプログラマ 型名 : RTE0T0002LKCE00000R

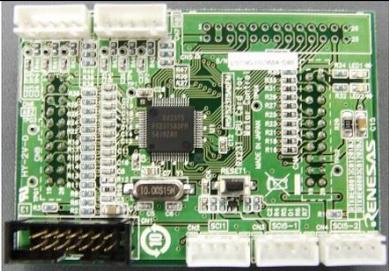
目次

1. スペック概要.....	6
1.1 スペック一覧.....	6
1.2 規則に関する情報.....	7
1.2.1 European Union regulatory notices.....	7
2. ブロック図.....	8
3. レイアウト.....	9
4. 使用方法.....	10
5. 機能説明.....	11
5.1 電源供給.....	11
5.2 E1、E2 Lite 接続.....	11
5.3 インバータボード接続.....	12
5.4 SCI 接続.....	13
5.5 ホールセンサ信号入力.....	13
5.6 エンコーダ信号入力.....	14
5.7 未使用端子の引き出し.....	15
5.8 リセット回路.....	15
5.9 水晶振動子.....	15
5.10 LED.....	16
6. RX23T CPU カード詳細.....	17
6.1 RX23T 特徴.....	17
6.2 RX23T ピン配置.....	18
6.3 RX23T ピン機能一覧.....	20
7. 注意事項.....	21
改訂記録.....	23

1. スペック概要

1.1 スペック一覧

表 1.1 RX23T CPU カードスペック一覧

項目		仕様
品名		RX23T CPU カード
基板型名		RTK0EM0003C01202BJ
対応インバータボード／型名		24V Motor Control Evaluation System for RX23T 付属 24V 系インバータボード / RTK0EM0001B00012BJ Evaluation System for BLDC Motor 付属のインバータボード/ RTK0EM0000B10020BJ
外観		 <p>【注】 実物は写真と異なる場合があります。</p>
搭載 MCU	製品グループ	RX23T グループ
	製品型名	R5F523T5ADFM
	CPU 最大動作周波数	40 MHz
	ビット数	32 ビット
	パッケージ / ピン数	LFQFP / 64 ピン
	ROM	128K バイト
	RAM	12K バイト
MCU 入力クロック		水晶振動子 10MHz
入力電源電圧		DC 5V (注1) 下記のどちらか一方を選択 <ul style="list-style-type: none"> ● 対応インバータボードからの電源供給 ● 対応エミュレータからの電源供給 (注2)
対応センサ		ホールセンサ、エンコーダ (信号観測テストピン用スルーホール有り)
対応エミュレータ		E1、E2 Lite
コネクタ		<ul style="list-style-type: none"> ● インバータボード接続用コネクタ × 2 ● SCI 用コネクタ × 3 ● E1 コネクタ ● ホールセンサ信号入力用コネクタ ● エンコーダ信号入力用コネクタ
スイッチ		MCU 外部リセット用スイッチ
LED		ユーザ制御用 LED × 2
使用温度		常温
使用湿度		結露なきこと

注 1. E2 Lite からの電源供給は 3.3V。

注 2. 単体動作時のみ対応エミュレータからの電源供給が可能です。INV-BRD 接続時は対応エミュレータから電源供給は禁止です。

1.2 規則に関する情報

1.2.1 European Union regulatory notices

This product complies with the following EU Directives. (These directives are only valid in the European Union.)

CE Certifications:

- Electromagnetic Compatibility (EMC) Directive 2014/30/EU
EN61326-1 : 2013 Class A

WARNING: This is a Class A product. This equipment can cause radio frequency noise when used in the residential area. In such cases, the user/operator of the equipment may be required to take appropriate countermeasures under his responsibility.

- Information for traceability
 - Authorised representative
Name: Renesas Electronics Corporation
Address: Toyosu Foresia, 3-2-24, Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-0061, Japan
 - Manufacturer
Name: Renesas Electronics Corporation
Address: Toyosu Foresia, 3-2-24, Toyosu, Koto-ku, Tokyo 135-0061, Japan
 - Person responsible for placing on the market
Name: Renesas Electronics Europe GmbH
Address: Arcadiastrasse 10, 40472 Dusseldorf, Germany
 - Trademark and Type name
Trademark: Renesas
Product name: RX23T CPU Card for Motor Control
Type name: RTK0EM0003C01202BJ

Environmental Compliance and Certifications:

- Waste Electrical and Electronic Equipment (WEEE) Directive 2012/19/EU

2. ブロック図

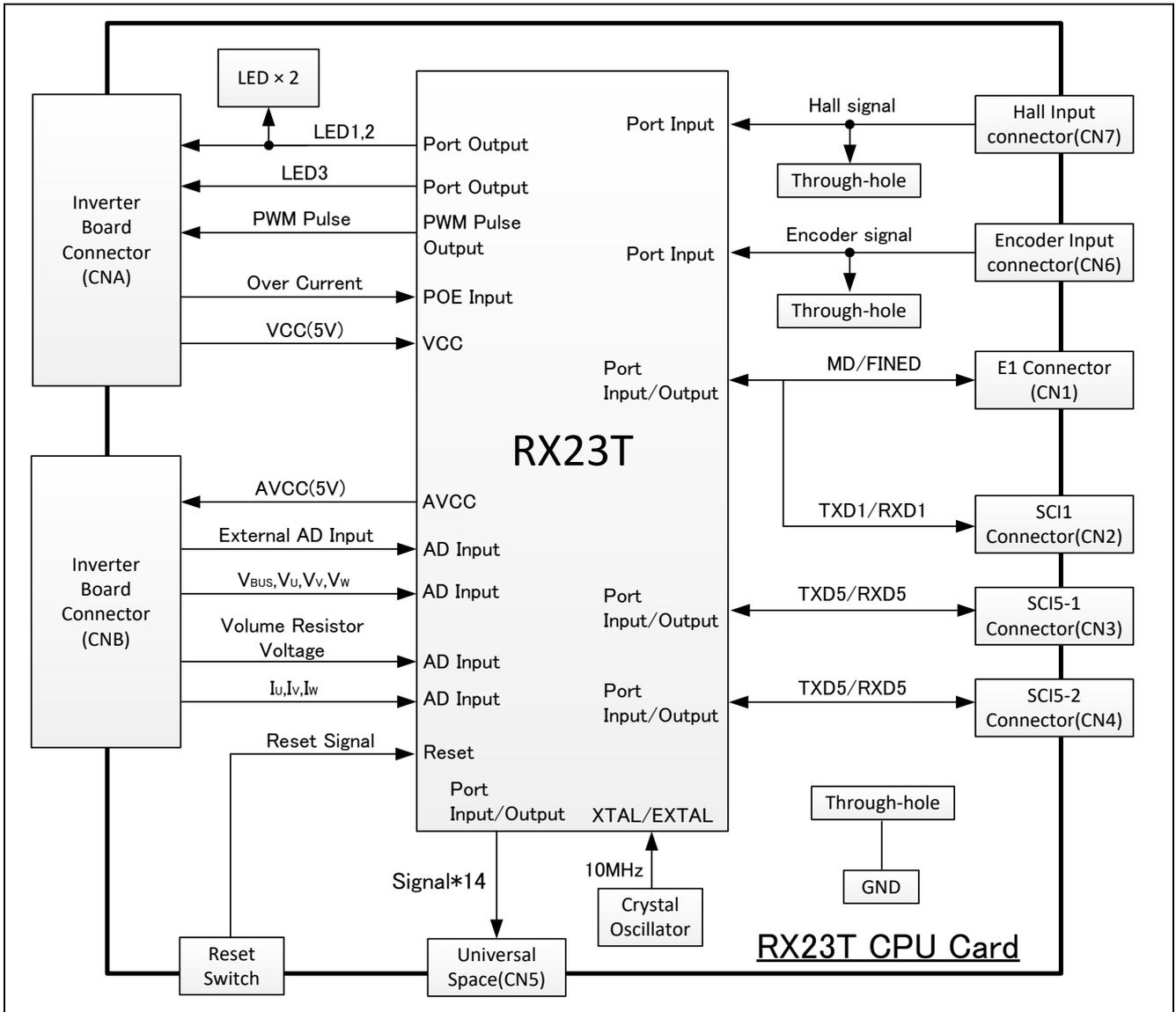


図 2.1 RX23T CPU カードブロック図

3. レイアウト

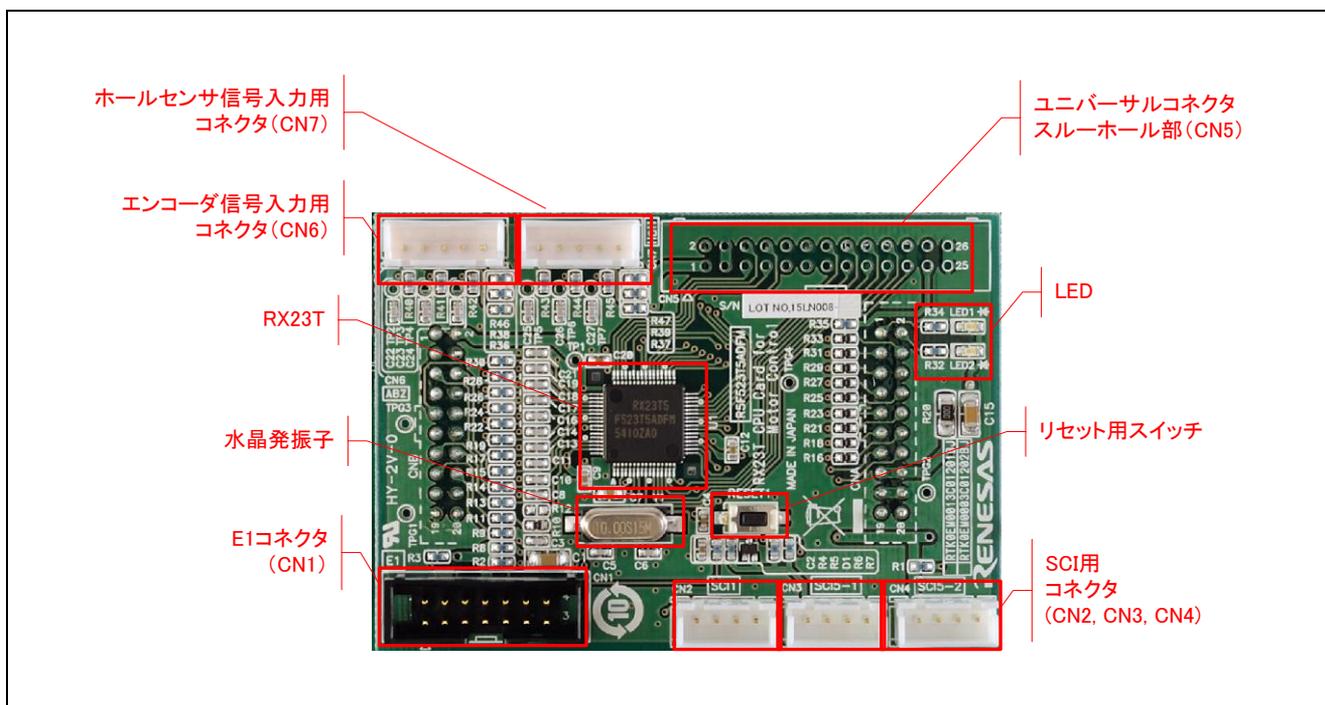


図 3.1 RX23T CPU カードレイアウト (表面)

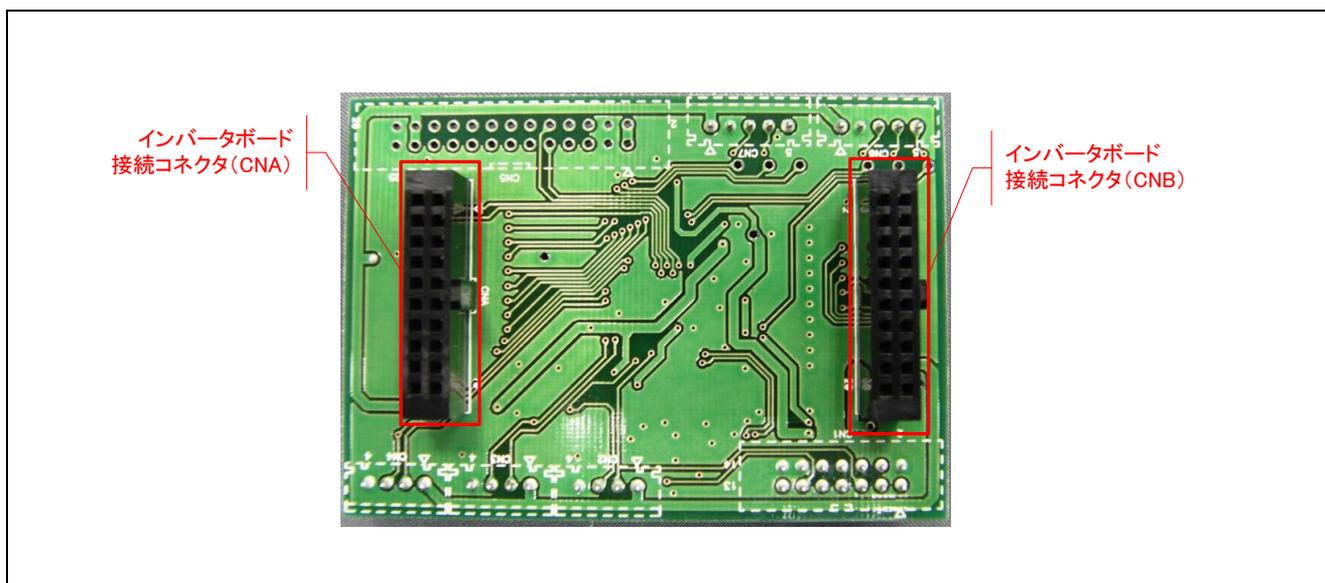


図 3.2 RX23T CPU カードレイアウト (裏面)

4. 使用方法

INV-BRD に接続する前に必ず本製品にその INV-BRD に対応したソフトウェアを書き込んでから接続してください。工場出荷状態あるいは INV-BRD に対応していないソフトウェアを書き込んだ状態で接続した場合、ボードが破損することがあります。

ソフトウェアの書き込みについては 5.2 をご参照ください。書き込んだソフトウェアの動作については各ソフトウェアのアプリケーションノートをご参照ください。

INV-BRD との接続方法については各 INV-BRD のユーザーズマニュアルをご参照ください。

5. 機能説明

5.1 電源供給

本製品には電源専用のコネクタはありません。INV-BRDと接続しない場合は、E1コネクタから電源を供給してください。INV-BRDと接続した際は、INV-BRDから電源が供給されますので、E1コネクタから電源を供給することを禁止します。

5.2 E1、E2 Lite 接続

RX23T のプログラムの書き換えは、ルネサスエレクトロニクス製オンチップデバッグエミュレータである E1、もしくは E2 Lite を用います。これらを本製品の E1 コネクタと PC の USB に接続することでプログラムの書き換えが可能です。このとき、統合開発環境あるいは Renesas Flash Programmer から接続する際、電源供給設定は、表 5.1 に合わせて設定してください。E1 コネクタのピンアサインを表 5.2 に示します。

表 5.1 E1、E2 Lite 電源供給設定

INV-BRD 接続関係	電源供給設定
接続	電源供給禁止 ^(注 1)
未接続	5V または 3.3V

注 1. INV-BRD 接続時は INV-BRD に電源を供給してください。

表 5.2 E1 コネクタ (CN1) ピンアサイン

端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子	端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子
1	NC	—	2	GND	VSS
3	NC	—	4	NC	—
5	TXD	PD3/TXD1	6	NC	—
7	MD/FINED	MD/FINED	8	VCC	VCC
9	NC	—	10	NC	—
11	RXD	PD5/RXD1	12	GND	VSS
13	RESET	RES#	14	GND	VSS

注. E1, E2 Lite については、「E1/E20/E2 エミュレータ, E2 エミュレータ Lite. ユーザーズマニュアル別冊」をご参照ください。

5.3 インバータボード接続

本製品はインバータボード接続用コネクタ（CNA、CNB）を介して INV-BRD と接続することが可能です。インバータボード接続用コネクタのピンアサインを表 5.3、表 5.4 に示します。

表 5.3 インバータボード接続用コネクタ（CNA）ピンアサイン

端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子	端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子
1	LED1#	P00	2	LED2#	P01
3	LED3#	P31	4	NC	PB4
5	FO#	P70/POE0#	6	NC	—
7	WN	P76/MTIOC4D	8	VN	P75/MTIOC4C
9	UN	P74/MTIOC3D	10	WP	P73/MTIOC4B
11	VP	P72/MTIOC4A	12	UP	P71/MTIOC3B
13	SW1#	P91	14	SW2#	P92
15	5V	VCC	16	5V	VCC
17	GND	VSS	18	GND	VSS
19	3.3V	—	20	3.3V	—

表 5.4 インバータボード接続用コネクタ（CNB）ピンアサイン

端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子	端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子
1	AVCC	AVCC	2	AVCC	AVCC
3	NC	—	4	NC	—
5	IU	P40/AN000	6	IV	P41/AN001
7	IW	P42/AN002	8	VPN	P43/AN003
9	TEMP	P47/AN007	10	VU	P44/AN004
11	VV	P45/AN005	12	VW	P46/AN006
13	VAC	P11/AN016	14	IPFC	P10/AN017 ^(注3)
15	VR	P10/AN017 ^(注3)	16	VN	—
17	VCCIO	VCC	18	VCCIO	VCC
19	GND	VSS	20	GND	VSS

注3 : P10/AN017 は:IPFC または VR1 を選択（出荷状態は VR1 に設定しています）

5.4 SCI 接続

本製品は SCI 接続用のコネクタを 3 個搭載しています。SCI 用コネクタについて、それぞれのピンアサインを表 5.5 に示します。INV-BRD と合わせて波形表示などのツールを使用する場合は CN4 を使用します。

表 5.5 SCI 用コネクタ (CN2,CN3,CN4) ピンアサイン

コネクタ No.	端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子
CN2 SCI1 (注 1)	1	5V	VCC
	2	RX23T 送信側	PD3/TXD1
	3	RX23T 受信側	PD5/RXD1
	4	GND	VSS
CN3 SCI5-1	1	5V	VCC
	2	RX23T 送信側	PB5/TXD5
	3	RX23T 受信側	PB6/RXD5
	4	GND	VSS
CN4 SCI5-2	1	5V	VCC
	2	RX23T 送信側	PB2/TXD5
	3	RX23T 受信側	PB1/RXD5
	4	GND	VSS

注 1. E1 エミュレータ、E2 Lite 接続時は TXD1/RXD1 を使用しないでください。

5.5 ホールセンサ信号入力

本製品はホールセンサ信号入力用コネクタを搭載しています。本製品に入力された信号は 5V のプルアップと RC フィルタを介して RX23T に入力されます。ホールセンサ信号入力用コネクタのピンアサインを表 5.6 に、コネクタ情報を表 5.7 に示します。

表 5.6 ホールセンサ信号入力用コネクタ (CN7) ピンアサイン

端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子
1	5V	VCC
2	GND	VSS
3	HU	P93/IRQ0
4	HV	P94/IRQ1
5	HW	PA2/IRQ4

表 5.7 ホールセンサ信号入力用コネクタ ピンアサイン

部品	型名	製造メーカー
コネクタ (CN7)	XHP-5	JST (日本圧着端子製造株式会社)

5.6 エンコーダ信号入力

本製品はエンコーダ信号入力用コネクタを搭載しています。エンコーダの信号を RX23T に入力することが可能です。入力された信号は 5V のプルアップと RC フィルタを介して RX23T に入力しています。エンコーダ信号入力用コネクタのピンアサインを表 5.8 にコネクタ情報を表 5.9 に示します。

表 5.8 エンコーダ信号入力用コネクタ (CN6) ピンアサイン

端子 No.	端子機能	RX23T 接続端子
1	5V	VCC
2	GND	VSS
3	A 相	P33/MTCLKA
4	B 相	P32/MTCLKB
5	Z 相	PA5

表 5.9 エンコーダ信号入力用コネクタ情報

部品	型名	製造メーカー
コネクタ (CN7)	XHP-5	JST (日本圧着端子製造株式会社)

5.7 未使用端子の引き出し

本製品は汎用的に使用できるように、RX23T の未使用端子をボード上のユニバーサルコネクタスルーホール部に引き出しています。ユニバーサルコネクタスルーホール部のピンアサインを表 5.10 に示します。

表 5.10 ユニバーサルコネクタ スルーホール部 ピンアサイン

端子 No.	RX23T 接続端子	端子 No.	RX23T 接続端子
1	AVCC	2	AVCC
3	GND	4	GND
5	P22	6	P23
7	P24	8	P30
9	PA4	10	P02
11	NC	12	NC
13	NC	14	PA3
15	PB0	16	PB3
17	PB7	18	PD4
19	PD6	20	PD7
21	PE2	22	NC
23	UVCC	24	UVCC
25	VSS	26	VSS

5.8 リセット回路

本製品では、マイクロコントローラをパワーオンリセットまたは外部リセットできるようにリセット回路を搭載しています。マイクロコントローラを外部リセットするためにはタクトスイッチ (SW1) を押してください。

5.9 水晶振動子

本製品では、10MHz の水晶振動子をマイクロコントローラに接続しています。

5.10 LED

本製品は、プログラムデバッグやシステムで使用できるよう LED を 2 個搭載しています。対応ポートから Low 出力すると点灯、Hi 出力すると消灯します。LED に対応するピンアサインを表 5.11 に示します。

表 5.11 RX23T CPU カード LED 接続ピンアサイン

RX23T 対応ポート		LED1	LED2
P00	Hi 出力	消灯	—
	Low 出力	点灯	—
P01	Hi 出力	—	消灯
	Low 出力	—	点灯

6. RX23T CPU カード詳細

6.1 RX23T 特徴

1. 32 ビット RXv2 CPU コア内蔵モータ制御用マイクロコントローラ
2. FPU (32 ビット単精度浮動小数点演算装置) 搭載
3. 三相相補 PWM 波形出力可能
4. タイマ割り込みによる A/D トリガ設定が可能
5. 12 ビット A/D コンバータを 10ch 内蔵
6. チャンネル専用サンプル&ホールド機能搭載
7. コンパレータ内蔵
8. タイマ出力停止 (Hi-Z) 機能搭載
9. 独立ウォッチドッグタイマ内蔵

6.2 RX23T ピン配置

49	1	P02/CTS1#/RTS1#/SS1#/ADST0/IRQ5	32	P91/SSLA3
50	2	P00/IRQ2	31	P92/TMC11/SSLA2
51	3	VCL	30	P93/MTIOC0B/TMRI1/SCK5/RSPCKA/IRQ0
52	4	P01/CACREF/IRQ4	29	P94/MTIOC0C/TMO1/MISOA/IRQ1
53	5	MD/FINED	28	PA2/MTIOC2B/CTS5#/RTS5#/SS5#/SSLA1/IRQ4
54	6	RES#	27	PA3/MTIOC2A/SSLA0
55	7	XTAL/P37	26	PB0/MTIOC0D/MOSIA
56	8	VSS	25	PB1/MTIOC0C/RXD5/SMISO5/SSCL5/SCL0/IRQ2
57	9	EXTAL/P36	24	PB2/MTIOC0B/ADSM0/TXD5/SMOSI5/SSDA5/SDA0
58	10	VCC	23	PB3/MTIOC0A/CACREF/SCK5/RSPCKA
59	11	PE2/POE10#/NMI	22	VSS
60	12	PD7/TMRI1/SSLA1	21	PB4/POE8#/IRQ3
61	13	PD6/TMO1/SSLA0/CTS1#/RTS1#/SS1#/ADST0/IRQ5	20	VCC
62	14	PD5/TMRI0/RXD1/SMISO1/SSCL1/IRQ3	19	PB5/TXD5/SMOSI5/SSDA5
63	15	PD4/TMC10/SCK1/IRQ2	18	PB6/RXD5/SMISO5/SSCL5/IRQ5
64	16	PD3/TMO0/TXD1/SMOSI1/SSDA1	17	PB7/SCK5

図 6.1 RX23T ピン配置 (1/2)

6.3 RX23T ピン機能一覧

表 6.1 RX23T 端子機能一覧 (1/2)

ピン番号	RX23T 端子機能	CPU カード接続	INV-BRD 接続先
1	P02/CTS1#/RTS1#/SS1#/ADST0/IRQ5	CN5-10 ピン	未接続
2	P00/IRQ2	CNA-1 ピン	LED1 カソード
3	VCL	コンデンサ接続	未接続
4	P01/CACREF/IRQ4	CAN-2 ピン	LED2 カソード
5	MD/FINED	CN1-7 ピン	未接続
6	RES#	リセット	未接続
7	XTAL/P37	水晶振動子 (10MHz)	未接続
8	VSS	GND	GND
9	EXTAL/P36	水晶振動子 (10MHz)	未接続
10	VCC	VCC	VCC
11	PE2/POE10#/NMI	プルアップ/ CN5-21 ピン	未接続
12	PD7/TMRI1/SSLA1	CN5-20 ピン	未接続
13	PD6/TMO1/SSLA0/CTS1#/RTS1#/SS1#/ADST0/IRQ5	CN5-19 ピン	未接続
14	PD5/TMRI0/RXD1/SMISO1/SSCL1/IRQ3	CN2-3 ピン/ CN1-11 ピン	未接続
15	PD4/TMCI0/SCK1/IRQ2	CN5-18 ピン	未接続
16	PD3/TMO0/TXD1/SMOSI1/SSDA1	CN1-5 ピン/ CN2-2 ピン	未接続
17	PB7/SCK5	CN5-17 ピン	未接続
18	PB6/RXD5/SMISO5/SSCL5/IRQ5	CN3-3 ピン	未接続
19	PB5/TXD5/SMOSI5/SSDA5	CN3-2 ピン	未接続
20	VCC	VCC	VCC
21	PB4/POE8#/IRQ3	CNA-4 ピン	未接続
22	VSS	VSS	VSS
23	PB3/MTIOC0A/CACREF/SCK5/RSPCKA	CN5-16 ピン	未接続
24	PB2/MTIOC0B/ADSM0/TXD5/SMOSI5/SSDA5/SDA0	CN4-2 ピン	未接続
25	PB1/MTIOC0C/RXD5/SMISO5/SSCL5/SCL0/IRQ2	CN4-3 ピン	未接続
26	PB0/MTIOC0D/MOSIA	CN5-15 ピン	未接続
27	PA3/MTIOC2A/SSLA0	CN5-14 ピン	未接続
28	PA2/MTIOC2B/CTS5#/RTS5#/SS5#/SSLA1/IRQ4	CN7-5 ピン	未接続
29	P94/MTIOC0C/TMO1/MISOA/IRQ1	CN7-4 ピン	未接続
30	P93/MTIOC0B/TMRI1/SCK5/RSPCKA/IRQ0	CN7-3 ピン	未接続
31	P92/TMCI1/SSLA2	CNA-14 ピン	トグルスイッチ (SW2)
32	P91/SSLA3	CNA-13 ピン	トグルスイッチ (SW1)
33	P76/MTIOC4D	CNA-7 ピン	W-相 PWM 出力
34	P75/MTIOC4C	CNA-8 ピン	V-相 PWM 出力
35	P74/MTIOC3D	CNA-9 ピン	U-相 PWM 出力
36	P73/MTIOC4B	CNA-10 ピン	W+相 PWM 出力

表 6.2 RX23T 端子機能一覧 (2/2)

ピン番号	RX23T 端子機能	CPU カード接続	INV-BRD 接続先
37	P72/MTIOC4A	CNA-11 ピン	V+相 PWM 出力
38	P71/MTIOC3B	CNA-12 ピン	U+相 PWM 出力
39	P70/POE0#/IRQ5	CNA-5 ピン	過電流検出
40	P33/MTIOC3A/MTCLKA/SSLA3	CN6-3 ピン	未接続
41	P32/MTIOC3C/MTCLKB/SSLA2	CN6-4 ピン	未接続
42	VCC	VCC	VCC
43	P31/MTIOC0A/MTCLKC/SSLA1	CNA-3 ピン	LED3 カソード
44	VSS	GND	GND
45	P30/MTIOC0B/MTCLKD/SSLA0	CN5-8 ピン	未接続
46	P24/MTIC5U/TMCI2/RSPCKA/COMP0/IRQ3	CN5-7 ピン	未接続
47	P23/MTIC5V/CACREF/TMO2/MOSIA/COMP1/IRQ4	CN5-6 ピン	未接続
48	P22/MTIC5W/TMRI2/MISOA/COMP2/IRQ2	CN5-5 ピン	未接続
49	P47/AN007/CMPC12/CMPC22	CNB-9 ピン	外部 AD 入力
50	P46/AN006/CMPC02	CNB-12 ピン	W 相電圧検出
51	P45/AN005/CMPC21	CNB-11 ピン	V 相電圧検出
52	P44/AN004/CMPC11	CNB-10 ピン	U 相電圧検出
53	P43/AN003/CMPC01	CNB-8 ピン	DC 母線電圧検出
54	P42/AN002/CMPC20	CNB-7 ピン	W 相電流検出
55	P41/AN001/CMPC10	CNB-6 ピン	V 相電流検出
56	P40/AN000/CMPC00	CNB-5 ピン	U 相電流検出
57	AVCC0	AVCC	AVCC
58	VREFH0	AVCC	AVCC
59	VREFL0	GND	GND
60	AVSS0	GND	GND
61	P11/MTIOC3A/MTCLKC/TMO3/IRQ1/AN016/ CVREFC0	CNB-13 ピン	未接続
62	P10/MTCLKD/TMRI3/IRQ0/AN017/CVREFC1	CNB-15 ピン	ボリュウム スイッチ電圧検出
63	PA5/MTIOC1A/TMCI3/MISOA	CN6-5 ピン	未接続
64	PA4/MTIOC1B/RSPCKA/ADTRG0#	CN5-9 ピン	未接続

7. 注意事項

本製品を使用する上での注意事項を以下に示します。

本製品は一部未使用端子処理がされていない箇所があります。正確な端子処理に関しては、各マイクロコントローラのハードウェアマニュアルをご参照ください。

ホームページとサポート窓口

ルネサス エレクトロニクスホームページ

<http://japan.renesas.com/>

お問い合わせ先

<http://japan.renesas.com/contact/>

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2016.3.31	—	初版発行
1.10	2017.4.05	3 8	静電気に関する注意文追加 CE 宣言に関する記述を追加
1.20	2018.9.19	14	表 6.4 を修正
1.30	2019.2.13	14 15 22	表 6.4 を修正 表 6.5 を修正 表 7.1 を修正
1.40	2022.2.21		対応するインバータボードの記載を改訂 4 章(使用方法)を改訂